



## 鳥取県立美術館 開館 1 年前カウントダウンイベント

## 「どんどこ！巨大紙相撲 ～とっとりけんび場所～」開催

鳥取県最強のダンボール力士が決まる！

2025 年 3 月 30 日に開館する鳥取県立美術館は、開館 1 年前カウントダウンイベント「どんどこ！巨大紙相撲※ ～とっとりけんび場所～」を開催します。

「巡業」と呼ばれるワークショップでは、県内東部・中部・西部の全 5 か所にて、ダンボールで等身大の力士をチームで制作します。「本場所」に各会場から個性豊かな力士たち・総勢 32 体(予定)が集まり、最強力士を目指して、チームで土俵をたたいて対戦します。呼び出し、行司、実況解説や谷町(賞品協賛)など大相撲の諸制度も「どんどこ！巨大紙相撲」流に取り入れます。

また、「力士名鑑」からお気に入りの力士に一票を投じる「人気投票」や、一番強そう！と思う「優勝力士予想」など、“する・みる・ささえる”といった多様な形で参加できます。

相撲という身近な娯楽をきっかけに、多くの方々にアートの楽しさに触れていただき、開館 1 年前のこのひと時を、地域の皆さんとともに盛大に作り上げます。

ぜひ、ご取材や媒体でのご紹介を頂けますよう、よろしくお願いいたします。

※「どんどこ！巨大紙相撲」は美術家ユニット KOSUGE1-16(こすげ・いちのじゅうろく)によるワークショッププログラムです。鳥取県および中国地方では初の開催となります。

名 称 | 鳥取県立美術館 開館 1 年前カウントダウンイベント 「どんどこ！巨大紙相撲 ～とっとりけんび場所～」  
講 師 | 土谷 享(つちや・たかし | KOSUGE1-16)  
日時・会場 | 下の表のとおり  
(巡業 : 力士制作ワークショップ / 本場所: ワークショップで制作したホンモノ力士サイズの紙相撲大会)

巡業	① わらべ館・いべんとほーる(鳥取市)	3 月 16 日(土) 10:00~12:00	事前申込制 参加費不要
	② 隼ラボ・体育館(八頭町)	3 月 16 日(土) 14:30~16:30	
	③ 境港おさかなパーク・大研修室(境港市)	3 月 17 日(日)10:00~12:00	
	④ キナルなんぶ・多目的室(南部町)	3 月 17 日(日)14:30~16:30	
	⑤ 上灘コミュニティセンター・大会議室(倉吉市)	3 月 20 日(水・祝)10:00~12:00	
本場所	倉吉未来中心・小ホール(倉吉市)	3 月 31 日(日) 13:00~16:00	申込不要・観覧自由

主 催 | 鳥取県立美術館パートナーズ、鳥取県教育委員会

後 援 | とっとりプラットフォーム 5+α、認定 NPO 法人未来、鳥取県桜友会、伯耆鵬倉吉後援会

協 力 | 県立美術館と共に歩む中部地区の集い協議会 盛り上げ部会、とっとり県美応援団  
あいサポート・アートセンター、鳥取城北高等学校相撲部、倉吉銀座商店街振興組合

協 賛 | 三和段ボール工業株式会社

※詳しくは別添のチラシをご覧ください。

最新情報はウェブサイト(<https://tottori-moa.jp/news/5157>)をご確認ください。

[問合せ・取材申込] 鳥取県立美術館パートナーズ 運営担当 (石山・砂川・稲葉)

Email | [info@tottori-moa.jp](mailto:info@tottori-moa.jp) TEL | 0858-27-0771 WEB | <https://tottori-moa.jp>



### 【参考1】講師プロフィール

KOSUGE1-16 / 土谷享  
(こすげ・いちのじゅうろく / つちや・たかし)

全国各地で参加型の作品を通して、  
人々の中に「もちつもたれつ」という関係をつくりだすアーティスト

<略歴>

1977年埼玉県生まれ  
2001年多摩美術大学絵画科油画専攻卒業

<近年の主なプロジェクト>

Playmakers 台北“彭丹群島”/台北パフォーミングアーツセンター/2022、未完星[mikən-sei]/不知火美術館/2022、  
インバウンドおじさん/八戸市美術館/2021、LEFTOVERS/瀬戸内国際芸術祭/2019、Sawachi Project/Firstsite  
(イギリス)/2019、モチ Ω スクランブル/高知県立美術館/2018、その他多数

<コレクション>

金沢 21 世紀美術館、市原湖畔美術館



撮影：427FOTO

### 【参考2】広報用画像の掲載について

- 掲載用の広報用画像をご要望の方は、ご一報ください。掲載時は、既定の表記をお願い致します。(開催年度が異なる画像がありますので、ご注意ください)
- 可能であれば、事前に掲載内容を確認させていただけると幸いです



キャプション:2023年 どんどこ!巨大紙相撲`北斎すみゆめ場所` / 撮影:427FOTO



キャプション:2022年 どんどこ!巨大紙相撲`北斎すみゆめ場所` / 撮影:427FOTO

### 【参考3】関連企画

関連企画として、講師の KOSUGE1-16・土谷氏によるアーティストトークを開催予定です。

開催日:2024年2月25日(日)

会場:打吹廊 チュウブコミュニティホール(鳥取県倉吉市明治町 1032-19)

※詳細は決まり次第プレサイトに掲載します。

[問合せ・取材申込] 鳥取県立美術館パートナーズ 運営担当 (石山・砂川・稲葉)

Email | info@tottori-moa.jp TEL | 0858-27-0771 WEB | https://tottori-moa.jp

# 鳥取県立美術館 開館1年前 カウントダウンイベント

子どももおとなも わいわい! どんどこ! ホンモノカシサイズの紙相撲大会



問合せ  
鳥取県立美術館 パートナーズ運営担当  
メール info@tottori-moa.jp  
電話 0858-27-0771

鳥取県内最強の  
ダンボールカシが決まる  
**本場所** 3月31日  
日曜日 13時~16時迄  
会場 倉吉未来中心・小ホール

# どんどここ! 巨大紙相撲 とっとりけんび場所

みんなの気持ち  
土俵に伝わる!  
優勝カシや参加カシ  
への懸賞品提供でと  
とりのけんび場所を  
応援してくれる方を  
募集しています。

谷町募集集中!

2024年 3月

16日 [土] 午前① わらべ館・いべんとほーる  
午後② 隼ラボ・体育館

17日 [日] 午後③ 境港おさかなパーク・大研修室  
午後④ キナルなんぶ・多目的室

20日 [水祝] 午前⑤ 上灘コミュニティセンター・  
大会議室

チームでアイデアを出しあつて  
ダンボールで大きなカシを作ろう。

参加者募集中!  
詳しくは  
ウェブサイトへ!

鳥取県立美術館  
開館1年前カウントダウンイベント

# どんどこ！巨大紙相撲 とつとりけんび場所

新入幕は身長180センチの巨大紙力士たち。  
しこ名や織もみんなの手づくり。  
個性豊かな力士たちは見所満載。  
地元のみなさんもごひいき力士をみつめて頂戴。  
目指すは千秋楽の一番。

仲間どうしでオリジナル力士を作って  
3月31日の本場所に出場させよう。  
そして1年後の2025年3月30日には  
鳥取県立美術館が開館しますよ。  
さあ、待ったなし！はっけよーい！

## 巡業 力士制作ワークショップ

### 参加者、大募集！

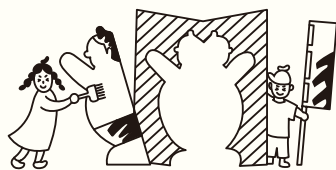
ダンボールで等身大の大きな力士をつくる「巡業」を、  
鳥取県東部・中部・西部5箇所の会場でを行います。  
大相撲さながらの本場所です。  
最強を目指そう！

【対象】子どもからお年寄りまで  
どなたでも

※小学3年生以下の方は大人と参加してください。  
※「本場所」に参加できることが条件です。  
※3〜5人程度のチームでお申込みください。

【定員】各会場、4〜8チーム  
【全部で32チーム】

※応募多数の場合は抽選



巡業 ③ 3月17日[日]10時-12時  
境港おさかなパーク(境港市昭和町9-7)



巡業 ④ 3月17日[日]14時半-16時半  
キナルなんぶ(西伯郡南部町法勝寺341)



巡業 ⑤ 3月20日[水祝]10時-12時  
上灘コミュニティセンター(倉吉市上灘町9-1)



本場所 = 3月31日[日]13時-16時  
倉吉未来中心(倉吉市駄経寺町212-5)

巡業 ① 3月16日[土]10時-12時  
わらべ館(鳥取市西町3丁目202)



巡業 ② 3月16日[土]14時半-16時半  
隼Lab.(八頭郡八頭町見槻中154-2)



参加方法 【巡業】①-⑤のワークショップの中からひとつ選び、WEBフォームまたはお電話にてチームごとにお申込みください。  
(3月4日16:00まで)締切後3日以内を目安に抽選し、結果を皆さまにご連絡します。

【本場所】観覧はどなたでもできます。直接会場にお越しください(出入り自由)

参加費 無料

問い合わせ 鳥取県立美術館パートナーズ 運営担当  
メール info@tottori-moa.jp 電話 0858-27-0771 (受付時間 平日9:00-17:00)

申込・詳細



ワークショップ講師: 土谷 享 (KOSUGEI-16)

全国各地で参加型の作品を通して、人々の中に「もちつもたれつ」という関係をつくりだすアーティスト。

「どんどこ！巨大紙相撲」は  
美術家ユニット KOSUGEI-16 による  
ワークショッププログラムです。